

平成25年

# 謹賀新年



甲賀市議会議長  
村山庄衛



甲賀市長  
中嶋武嗣

## 『理想郷づくりへ前進』

新年、あけましておめでとうございます。市民皆様には、昨年中、市政推進に格別のご理解、ご協力を賜りましたこと、心からお礼申しあげます。

昨年10月の市長選挙におきまして、多くの皆様からのご支持により、三期目の任務につかせていただき、市長の職責をお預かりすることとなりました。

これまでの8年間、市民皆様のご尽力のもとに共に活動し、当市に特化した施策や、他市を先駆ける多くの事業を進めさせていただくことができました。これからの穏やかで力強い郷土の発展を実現するため、皆様方の信頼に応える重責を噛みしめ、これまでの経験を活かしながら「時々の初心を忘れず、心戒めて市政運営に努力してまいりますので、よろしくお願ひ申しあげます。

さて、年末の衆議院選挙が終わり、国民の期待不安が交錯するなかで新しい年がスタートいたしました。景気や外交、エネルギー、税と社会保障など、山積する難しい課題に対し、国民の期待と信頼に応える国政であってほしいと願っています。

一方で、不透明感が強く残る状況において、市や町には、これまで以上に力が試される時代がやってまいりました。同時に、自治体間競争がさらに激しさを増してまいります。そのなかで、私は、何より、地域が自立することが大切であると考えています。市の財政を豊かにすること、自主財源力を高めることはもちろん、私たちの甲賀市が、あらゆる面において、しっかりと自立していくことで、遅いまちなると確信しています。

甲賀市には、四季に心を寄せる水、緑、大地に加え、伝統産業

市民の皆様、明けましておめでとうございます。

希望に満ちた輝かしい平成25年の新春を健やかに迎えたいこと、心からお慶び申し上げます。

市民の皆様には、日頃より市政に対しまして、温かいご理解と絶大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。お陰をもちまして昨年も着実に発展への基礎固めをしてまいりました。今年も年の初めにあたり、甲賀市の更なる発展を市民の皆様と共に願うところであります。

昨年は、長期化する経済不況や政治不信による影響で、閉塞感のある一年でした。年末に行われた師走選挙は「政権を選択」する選挙でありましたが、新しい政権に対しては、引き続き景気回復、安心して暮らせる社会の実現を市民は待ち望んでいくところであります。

さて、地方分権が進むなか、地域づくりは地域に委ねられるようになり、地域住民の自己決定、自己責任が求められています。「自分たちのまちは自分たちでつくる」という理念により、市民と行政がよりよいパートナーとしてお互いの知恵と力を出し合いながら、協働でまちづくりをするための仕組みをつくらねばなりません。

甲賀市議会においては、市民の皆様が議会にいちばん求められているのは、我がまちを良くするための政策提言や提案であり、これを実行してゆくのが今後の議会のあり方の大きな課題と認識するしだいであり、そこで、二年にわたり

や先人が残した歴史的、文化的な資産も大切に守られていく。

このように豊かな資源に恵まれた甲賀市ならば、私は、きつと理想郷を実現できると信じております。そして、子どもから高齢者まで、みんなが伸び伸びと楽しく元氣な暮らしに幸せを感じられる「生活感幸」のまちになれると思っています。

そのためには、みんながまちを良くしていくこととする心、ふるさとに誇りを持つ心を高めていくことが大切であり、ぜひ、一人ひとりが思いやりとボランティア精神を一回り大きく育てていただきたいと思います。

行政も生活者の立場に立って、「あい甲賀」というネーミングのもとに、スキットとした理想郷づくりに取り組んでまいります。とりわけ、市民皆様の安全安心を最優先させた危機管理の徹底と、市内で順次進めております地域情報基盤整備事業も市民皆様の声を行政に生かし、行政の考え方もよりよく知ってもらおう大切なコミュニケーションの手段として、完成を急いでまいります。

厳しい時代だからといって耐えているのではなく、進化を求めて理想のまちづくりをスタートさせなければなりません。人が住むにふさわしいまち、人が人らしい生き方をするには、人らしい心を育むことにあります。

生あることの喜びをみんなで分かち合える理想郷・甲賀を目指し、市民皆様の幸せのため、今年も職員共々、精一杯頑張ってまいりますので、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

今年も皆様と平和で幸せ多き年であり、心からお祈り申しあげ、年頭のご挨拶といたします。

議会改革特別委員会で議会基本条例の制定を議論してきました。

条例の内容は、市民に開かれた議会であり、市民の多様な意見を的確に把握し市政に反映することを議会の基本原則としており、早いうちに議会上程する計画をしております。新しい年を迎えるにあたり、従来の議員活動にとどまるとなく、議員個人の資質向上を図りながら議会改革を推し進め、より「住みやすいまち」を目指し、市民の負託に全力で応えてゆく決意でございます。

どうか本年も相変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます、新年のご挨拶といたします。



## 『住みやすいまちをめざして』